

高反射・高透過のスマートミラー 業態ごとのプログラム開発で高い汎用性も実現

Mirart (ミラート) >> Mirart(株)

フィットネスクラブやエンタメ施設など 幅広い業態で対応可能

スマートミラー「Mirart(ミラート)」は、鏡にモニターとOS (Android) が搭載したIoTデバイス。主にフィットネスクラブやエンターテインメント施設、美容室、アパレルショップなどで導入している。

特徴は既存プログラムを活用し業態ごとの演出ができる点。たとえばトレーナーを投影したフィットネスプログラムの実施や、髪型やメイク、服装のシミュレーション投影など、施設ニーズに沿う形で提供する。

また相談のうえ、プログラムを一から開発することも可能。Mirartを販売するMirart(株)代表取締役の中野峻輔氏は、「フィットネスマシンと組み合わせた活用はもちろん、プリントシール機メーカーと共同でMirartを組み込んだ機器開発もできます」と汎用性の高さを示唆する。

美容室でも採用される 鏡本来の有用性を維持

プログラム開発による柔軟性のほか、

鏡本来の性能も損なっていない。一般的にスマートミラーは、モニターを映すガラス成分の関係で反射率や透過性の低さ(暗さや不自然な色味が目立つなど)がデメリットとしてあげられるケースも少なくない。一方Mirartは美容室での採用実績も多く、一定以上の品質を保っている。

製品タイプは姿見と壁掛、卓上の3種類を用意。自立式と置き型にも対応する。ディスプレイは15.6~43インチ。組み合わせでのカスタマイズも可能だ。価格は、Mirart本体だけ(プログラム開発なし)であれば1台20万~70万程度。既存プログラムの活用や新規でプログラム開発する場合は別途料金が発生する。

今後はすでに導入している業態のほか、遊園地・テーマパーク、商業施設、ホテルなど、業態問わず幅広く導入を進めつつ、各業態での販売提携も行ない、2023年までに300台、27年までに5,000台の導入目標を掲げる。

■壁掛けタイプ 32inch



■自立 姿見タイプ



■置型 卓上タイプ



>> 導入イメージ

美容室導入例



アパレルショップ導入例



フィットネスクラブ導入例

